

屋内活動

| | | | | |
|-------------------|--|---------|------------|--------------|
| プログラム名 (コース名) | ロープワーク ※海洋活動雨天時プログラム | | | |
| 概要 | 日常に役立つ結び方を学び、身につける。 | | | |
| ねらい | 先人の知恵を学び、生活に役立つロープの扱いや結びのおもしろさやよさを体験することができる。 互いに教え合い、交流することで協調性や仲間意識を養うことができる。 | | | |
| 条件 | 対象 | 小学5年生以上 | 人数 (指導者人数) | ~100人 (2人以上) |
| | 活動時間 | 60~90分 | 活動時期 | 通年 |
| | 活動場所 | 研修室等 | 費用 | 不要 |
| | 下見 | 不要 | 活動名簿提出 | 不要 |
| 持ち物・準備 | (個人) 筆記用具 (貸出) ロープ、資料 (人数分)、ワークシート (人数分)、打合せ時: テキスト (団体に1冊) | | | |
| 安全上の留意点 (対策方法) | ロープを扱うルール徹底 (身体に巻き付けない) 転倒 (走り回らない) | | | |

活動内容 (手順)

事前①指導者配置の決定: 巡視指導、研修生の補助

②実施方法の決定: 対象による活動内容や時間、休憩時間の設定

③研修生への事前指導: 「概要」「ねらい」「安全上の留意点」等を指導、持ち物を確認

活動前①打合せ: 活動場所です員と担当指導者にて実施

確認事項: 人数、健康状態、貸出備品

活動①指導: 所員より

注意事項

②活動開始

ロープの特性 → 基本の輪 → 節を作る → 結び方

実際にロープでいすや柱に縛る、新聞紙等の物を持ち上げる

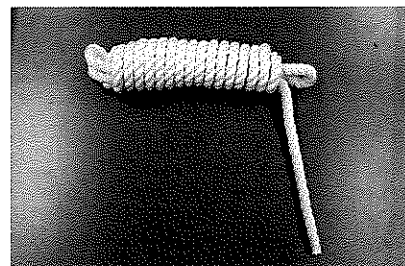
生活内での活用方法 (結ぶ、縛る、つなぐ、救助等)

③確認事項: 人数、健康状態

④振り返り: 活動の感想を発表

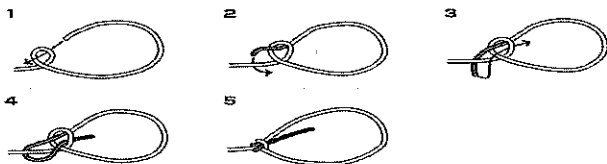
⑤片付け: 備品の返却と確認、活動場所の現状復帰

<使用するロープ>



【結び方一例】

『もやい結び』



『巻き結び (クローブ・ヒッチ)』

